

令和 5 年 度

事業概要書

豊後大野土木事務所

目 次

1.	職員配置表	1
2.	管内の現況	2
	（1）道路現況（国道、県道）	3
	（2）河川現況	4
	（3）砂防現況	5
3.	令和5年度の事業概要	
	（1）主要施策の執行状況	8
	（2）公共事業施行箇所調書	10
	（3）単独事業調書	15
	（4）災害復旧事業進捗状況調書	16
	（5）検査箇所調書	16
	（6）建設リサイクル法第10条に基づく届出及び第11条に基づく通知件数	16
4.	用地登記事務処理状況	17
5.	建築関係事務処理状況	
	（1）建築確認申請、建築工事届、建築許可及び住宅金融公庫申請件数	17
	（2）建築基準法による道路位置指定件数	17
	（3）都市計画法第29条第1項及び第2項に基づく開発許可件数	17

1 職員配置表

(令和5年5月15日現在)

現員組織	職 種	一般行政職		技能労務職員					計	非常勤嘱託	備 考		
		事務	技術	事務補佐	技術補佐	技師	道路ハトロール員	土木巡視				業務技師 (道路ハトロール員)	
現 員	所 長		1							1		小計 1	
	総務課	次長兼課長	1								1		
		総務班	5								5	2	
		用地班	4								4	4	小計 16
	企画調査課	課 長		1							1		
		企画調査班		3							3		
		建築住宅班		3							3	1	小計 8
	建設・保全課	課 長		1							1		
		管 理 班	3						1		4	1	
		保 全 班		5		1		1			7	1	
		道 路 班		6							6		
		河川砂防班		4							4		小計 24
	計		13	24	0	1	0	1	1	0	40	9	総合計 49

2. 管内の現況

当管内は、県の南西部に位置し、南部は祖母、傾連山にて宮崎県と接し、中央部を大野川が南西から北に向って貫流している。平地部は大野川本川と支川に沿って開けているが、山間部が管内面積の74.2%を占めている。

所管面積は603km²であり、佐伯土木事務所、大分土木事務所、日田土木事務所に次いで4番目となっている。

なお、当事務所管轄の豊後大野市は、平成17年3月31日、旧5町2村の合併により誕生した。旧町村別の面積、人口は、下表のとおりである。

旧町村名	三重町	清川村	緒方町	朝地町	大野町	千歳村	犬飼町	計
面積	162 km ²	47 km ²	148 km ²	68 km ²	109 km ²	21 km ²	47 km ²	603 km ²
人口	15,859 人	1,735 人	4,295 人	2,261 人	3,775 人	1,907 人	3,283 人	33,115 人
高齢化率						65歳以上	14,867 人	44.9%

[令和5年 4月 30日現在]

2. 管内の現況

(1) 道路現況(国道、県道)

(整備状況)

(令和3年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良内訳		舗装内訳	
			改良済 (km)	改良率 (%)	舗装済 (km)	舗装率 (%)
国 道	(5)	(86.8)	(84.0)	(96.8)	(86.8)	(100.0)
	3	58.4	55.7	95.3	58.4	100.0
主要地方道	6	92.4	55.7	60.3	92.4	100.0
一般県道	18	164.5	107.0	65.1	162.7	98.9
計	(29)	(343.7)	(246.7)	(71.8)	(341.9)	(99.5)
	27	315.3	218.4	69.3	313.5	99.4

注1. 上段 () は、国道の指定区間を含んだもの。

注2. 改良率は、車道幅員5.5m以上のもの。

注3. 旧道は含まない。

(橋梁数)

(令和5年3月31日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	40	3,130.2
主要地方道	84	1,887.0
一般県道	117	3,712.7
計	241	8,729.9

注1. 旧道は含まない。

注2. 国道指定区間は含まない。

(トンネル数)

(令和5年3月31日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	9	3,250.6
主要地方道	5	1,204.7
一般県道	5	580.1
計	19	5,035.4

注1. 旧道は含まない。

注2. 国道指定区間は含まない。

2. 管内の現況

(2) 河川現況

(一級河川：大野川水系)

(令和5年3月31日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
大野川	37,775	市万田川	20,965	秋葉川	2,400	西風寺川	2,400	中犬塚川	3,000
稲積川	2,300	玉田川	5,000	福生寺川	2,000	飯干川	30	馬背戸川	7,000
宇津尾木川	4,900	三重谷川	2,500	牟礼川	450	小賀川	2,700	枝石川	1,000
柴北川	24,765	長谷川	2,100	奥岳川	27,893	真竹川	5,500	竜千寺川	2,000
栗ヶ畑川	5,500	三重川	21,774	中津無礼川	26,947	緒方川	33,574	十角川	5,000
成瀬川	4,200	又井川	6,300	田口川	2,000	酒井寺川	5,300	向原川	6,300
木浦内川	2,200	石用川	1,500	広戸川	3,800	尾尻川	2,000		
茜川	12,546	軸丸川	2,000	藤浪川	2,500	知田川	2,000		
野津川	750	土岩川	400	北園川	800	小園川	1,800		
西寒多川	750	西野川	1,200	川入川	2,800	間戸川	3,000		
清田川	5,000	田代川	11,270	徳田川	3,500	下小坂川	2,500		
熊ヶ谷川	2,800	菅生川	3,400	寺畑川	1,400	高屋川	2,200		
九折川	3,600	松尾川	6,000	十時川	6,100	奥畑川	11,782		
梅生川	2,000	加原川	1,600	川内川	700	板屋川	2,300		
平井川	28,074								
								計 63 河川	407,845

2. 管内の現況

(3) 砂防現況

(砂防指定地)

(令和5年3月31日現在)

河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)
下栗林川	460	11.46	小津留川	2,400	4.80	中土師川	250	0.80			
松尾川	4,500		並石川(三重)	1,900	7.99	藤浪川	235	0.91			
小坂川	2,500	7.00	福原川(三重)	800	3.80	岩ノ上川		0.67			
三重川	5,400	13.32	津留田川	1,400	5.99	岩杉川	385	1.04			
三重川支川	30		申子川	1,300	7.11	片神川	137	0.55			
中津無礼川	8,300	25.00	仁田川	500	6.76	田附川	330	4.14			
久保尻川	1,000	3.00	岩下川	282	1.50	栗ノ木川	360	1.20			
冷水川	800	2.80	普門寺川	1,400	33.60	上重川	205	1.42			
桑ヶ内川	400	1.40	宮迫川	2,400	60.00	井ノ迫川	460	1.37			
木和田川	400	1.40	犬鳴川	3,500	70.00	衣掛川	119	0.44			
柚河内川	1,000	3.50	轟川	2,655	20.00	うど谷川	310	3.36			
コチジ川	620	1.90	奥岳川	12,500	87.50	高寺川	500	9.50			
河原内川	500	1.50	岳川	546	2.50	遠野川	440	4.36			
梅津川	850	2.60	徳尾川	1,000	7.62	十時川支川	159	0.62			
奥ヶ迫川	500	1.50	川入川	650	1.91	酒井寺川	356	2.98			
梅ノ木川	400	1.20	栗林川		1.70	内山川	480	1.53			
芝尾川	1,500	2.20	寺山川	720	4.64	高寺川第2	250	2.52			
裏谷川	500	1.00	谷門谷川	550	5.70	黒谷川	300	8.19			
高屋川	2,600	2.60	平井川	6,300	15.90	下鷺谷川	174	1.51			
入北川	2,300	9.20	なら山川	580	5.00	大無礼川	209	0.74			
湯舟川	1,500	3.75	市万田川	3,400	22.18	吐合川	382	1.67			
山ノ口川	1,000	3.00	市万田川支川	1,000		北平川	240	1.10			
小木浦川	1,000	3.00	茜川	4,200	16.00	郷野平川一支溪	207	2.09			
吹原川	900	2.60	田代川(大野)	10,000	5.00	小福手谷川	254	0.19			
土祝川	1,000	4.00	柴北川	10,000	35.00						
荒谷川	1,700	5.10	木浦内川	900	12.80				合計	122,065	619.29
福河内川	1,000	2.50	酒井寺川支川	280	1.52						
鹿毛川	1,300	3.20	矢形川	200	0.14				計	80	河川

2. 管内の現況

(3) 砂防現況

(急傾斜地崩壊危険箇所市町村別 (整備率) 一覧表)

(令和5年3月31日現在)

旧町名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D/C
三重町	25	66	58	16	20	27.6%
清川村	5	15	14	4	4	28.6%
緒方町	18	54	52	15	15	28.8%
朝地町	16	36	29	11	12	37.9%
大野町	25	49	45	25	25	55.6%
千歳村	7	11	10	7	7	70.0%
犬飼町	15	41	32	17	15	53.1%
計	111	272	240	95	98	39.6%

※ 指定箇所：危険箇所のうち、「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき急傾斜地崩壊危険区域に指定した箇所
 危険箇所：急傾斜地崩壊危険箇所（斜面勾配30度以上で高さ5m以上の箇所）のうち、保全人家5戸以上の箇所
 要対策箇所：危険箇所のうち、人工斜面（開発行為等により人工的にできた斜面）を除いた箇所
 概成箇所：要対策箇所のうち、急傾斜地崩壊防止施設を整備済みの箇所

2. 管内の現況

(3) 砂防現況

(町村別地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域)

(令和5年3月31日現在)

旧町名	地すべり防止区域		急傾斜地崩壊危険区域	
	指定箇所数	面積 (ha)	指定箇所数	面積 (ha)
三重町	2	14.99	25	22.55
清川村	—	—	5	4.79
緒方町	1	17.11	18	20.02
朝地町	2	43.08	16	23.03
大野町	2	17.19	25	17.53
千歳村	1	9.21	7	8.22
犬飼町	1	31.50	15	13.92
計	9	133.08	111	110.06

(1) 主要施策の執行状況

【道路事業；(一)三重新殿線バイパス(牟礼前田工区)】

本路線は、現道は三重町駅から千歳町及び県道57号竹田犬飼線へ至り、豊後大野市の東部を南北に結ぶ約8kmの一般県道であるが、地域高規格道路である中九州横断道路千歳ICと、豊後大野市中心部及び国道326号を連結する約10kmのバイパスとして、平成10年度より着手した県南内陸部における広域交流を支える幹線道路である。

本路線は、全体を7工区に分割して整備を行い、平成16年度に完成した前田新殿工区を皮切りに、平成19年度に赤嶺工区、平成25年度に内田赤嶺工区、平成28年度に赤嶺牟礼工区、平成29年度(平成29年12月)には内田工区、令和4年度(令和5年2月)には秋葉内田工区が完成し、6工区(約7km)が供用されている。

牟礼前田工区は、平成26年度より事業着手し、路線測量・地質調査・道路設計を行い、平成28年度より用地買収に着手している。令和元年度から工事に着手し、令和5年度も引き続き工事進捗を図る。

【道路事業；国道326号(小坂工区)】

本工区は、法指定通学路に指定されているものの、歩道が未設置又は狭小区間であり、通学時間帯に歩行者・自転車が集中するため、児童が車道部にはみ出して通行するなど危険な状況であることから、自歩道整備により、歩行者・自転車の安全な通行空間を確保し、安全性の向上を図ることを目的に、平成29年度より交通安全事業に着手している。路線測量・詳細設計を行い、平成30年度から用地買収に着手しており、令和4年度から工事着手をしている。令和5年度も引き続き用地買収を行うとともに、工事進捗を図る。

【道路事業；橋梁補修、トンネル補修】

当管内の橋梁(241橋)のうち、1巡目点検要対策箇所57橋については、令和2年度末までに対策が完了。さらに2巡目点検要対策箇所38橋については令和4年度末までに対策が完了している。3巡目点検(令和元年度～令和5年度)要対策箇所6橋については、3橋の対策が完了し、令和5年度は1橋の対策及び残りの3巡目点検を行う。

また、トンネル(19箇所(男嶽TN含む))については、1巡目点検要対策箇所14箇所は平成30年度末までに対策が完了しており、2巡目点検要対策箇所の6箇所について令和元年度以降対策を進めており、令和4年度に全6箇所の対策を完了した。令和5年度は3巡目点検(令和元年度～令和5年度)で確認された要対策箇所4箇所の対策及び残りの3巡目点検を行う。

【河川事業；平井川(上流)】

平井川は河川断面が狭小であり、洪水の度に氾濫、平成15年および17年に家屋や畑の浸水被害をもたらしてきた。事業延長が7.7kmと長く事業規模が大きいため、平成2年度の事業採択時より家屋等の資産がある箇所から順に河川改修を行っている。家屋や朝地駅・朝地中学校周辺箇所については既に河川改修は完成しており、平成22年度より朝地工区の特設堤による嵩上げ工事に着手、令和5年度も引き続き工事進捗を図る。また、下野工区についても現在整備方針を検討中である。

(1) 主要施策の執行状況

【通常砂防事業；小福手谷川】

小福手谷川は溪岸浸食による土砂の堆積や倒木が見られ、近年の集中豪雨により度々小規模な土砂流出が発生し直下流の人家に被害を及ぼしてきた。また、小福手谷川の土砂災害警戒区域には50戸の人家に加え、2戸の要配慮者施設、さらには1次緊急輸送道路である国道326号やJR豊肥本線が存しており、ひとたび土砂災害が発生すると人命や社会活動に与える影響は非常に大きい。

このため、砂防堰堤1基の計画をし令和元年度より事業着手、今年度完成を目指している。

【地すべり事業；綿田地区】

朝地町綿田地区は、昭和39年7月に地すべりが発生し、県の地すべり防止区域に指定されている地域である。一度は対策工事にて地すべりを抑止したが、平成29年5月16日に綿田地区の宅地内で地割れが発見され、その進行は日々拡大し、東西約250m、南北約400mに及び、家屋や砂防施設、市道、水田など被害が広範囲に発生した。

地すべり対策工事としては、平成29年6月16日に災害関連緊急地すべり対策事業が採択され、抑制工である集水井工事に着手、平成29年度には抑止工である鋼管杭工事に着手した。平成30年度からは新たに特定緊急地すべり対策事業が採択され、平成30年度に集水井工事が完了、令和3年3月に鋼管杭工事が完了している。令和4年は、集排水ボーリングを施工し完了した。令和5年度はこれまで施工した対策工法の効果を検証し、事業概成を目指している。

なお、地すべりにより被災した砂防ダムと河川流路については平成30年に災害査定を受け、令和元年度に完成している。

【街路事業；駅前高市線（市場工区）】

駅前高市線は、JR三重町駅と国道326号を東西方向に結ぶ、都市計画道路である。本路線は三重第一小学校の通学路になっており、ほかにも、三重中学校、三重総合高校など多くの生徒が利用しているが、歩道がなく、通学生が路肩を歩く、車両の路肩停車の際には歩行者が車道にはみ出すといった、非常に危険な状態であることから、安全安心な都市空間の形成、JR三重町駅周辺のまちづくり、地域内の交通アクセス機能の改善を目的として、主に歩道等の設置を令和3年度より都市計画事業として着手している。

令和4年より用地買収に着手し、令和5年も引き続き用地買収を実施する予定である。

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(2) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工 事 費(千円) 上書き()は用補費	新規継続 の 別	概 要	全 体 事 業 費 令 和 5 年 度 6 年 度 以 降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)	
					町 名	大 字						
1	道路	防災・安全 交付金	道路改良	緒方朝地線 (上尾塚)	朝地町	上尾塚	(0) 55,000	継 続	C = C = C =	1,610,000 55,000 387,000	L = L = L =	1,230 m 42 m 296 m
2	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	緒方大野線 (両家)	大野町	夏足・両家	(13,000) 79,000	継 続	C = C = C =	848,000 79,000 10,000	L = L = L =	1,600 m 149 m 19 m
3	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重新殿線 (牟礼前田)	三重町	百枝	(8,000) 709,464	継 続	C = C = C =	5,100,000 709,464 1,980,000	L = L = L =	3,040 m 423 m 1,180 m
4	"	防災・安全 交付金	道路改良	緒方高千穂線 (上冬原)	緒方町	上冬原	(0) 120,000	継 続	C = C = C =	1,107,000 120,000 0	L = L = L =	1,200 m 130 m 0 m
5	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重野津原線 (中原)	大野町	中原	(100) 249,000	継 続	C = C = C =	892,000 249,000 92,000	L = L = L =	560 m 156 m 58 m
6	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重弥生線 (松尾Ⅲ)	三重町	松尾	(0) 20,000	継 続	C = C = C =	540,000 20,000 484,000	L = L = L =	290 m 11 m 260 m
			道路改良計	6ヶ所			(21,100) 1,232,464					

令和5年8月2日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3：事務費除きの工事費を記載しています

(2) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き()は用補費	新規継続 の別	概要	全 令 6	体 和 5 年 度 以 降	事業費 の 降	C = 金額 (千円) L = 延長(換算) (m)
					町名	大字							
7	道路	補助	交通安全	国道326号 (小坂)	三重町	小坂	(65,000) 155,000	継 続	C = C = C =	1,560,000 155,000 440,000	L = L = L =	960 m 95 m 271 m	
8	"	補助	橋梁補修	三重野津原線 (大野橋)	清川町	白尾	(0) 28,000	継 続	C = C = C =	1,232,000 28,000 74,030	N = N = N =	99 橋 10 橋 1 橋	
9	"	補助	橋梁補修 (橋梁耐震)	国道326号外 (松谷大橋外)	三重町	内山	(0) 90,000	継 続	C = C = C =	8,237,000 90,000 6,759,414	N = N = N =	18 橋 1 橋 17 橋	
10	"	防災・安全 交付金	災害防除	緒方高千穂線	緒方町	尾平鉦山	(0) 60,000	継 続	C = C = C =	5,124,000 60,000 3,110,000	L = L = L =	3,897 m 46 m 2365 m	
11	"	補助	災害防除	国道442号	朝地町	梨小	(0) 57,000	継 続	C = C = C =	203,000 57,000 66,000	L = L = L =	322 m 90 m 105 m	
12	"	防災・安全 交付金	舗装補修	国道502号外	管内一円		(0) 20,000	継 続	C = C = C =	- 20,000 -	L =	2,500 m	
13	"	補助	施設修繕 (トンネル照明)	国道326号	管内一円		(0) 55,000	継 続	C = C = C =	- 55,000 -			
14	"	補助	トンネル補修	緒方朝地線外	管内一円		(0) 24,000	継 続	C = C = C =	- 24,000 -			
-	"	防災・安全 交付金	橋梁点検	管内一円	管内一円	-	(0) 12,000	継 続	C = C = C =	- 12,000 -		橋梁点検一式	
-	"	補助	附属物点検	管内一円	管内一円	-	(0) 7,000	継 続	C = C = C =	- 7,000 -		附属物点検一式	
-	"	防災・安全 交付金	附属物点検	管内一円	管内一円	-	(0) 2,000	継 続	C = C = C =	- 2,000 -		附属物点検一式	
-	"	防災・安全 交付金	舗装点検	管内一円	管内一円	-	(0) 2,000	継 続	C = C = C =	- 2,000 -		舗装点検一式	
-	"	防災・安全 交付金	のり面・ 土工構造物	管内一円	管内一円	-	(0) 6,000	継 続	C = C = C =	- 6,000 -		舗装点検一式	
-	"	防災・安全 交付金	トンネル点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	(0) 20,000	継 続	C = C = C =	- 20,000 -		トンネル点検一式	
			道路補修計	14ヶ所			(65,000) 538,000						

令和5年8月2日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(2) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工 事 費(千円) 上書き()は用補費	新規継続 の 別	概 要	全 体 事 業 費 令 和 5 年 度 6 年 度 以 降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)	
					町 名	大 字						
15	河 川	防災・安全 交付金	広域河川	平井川 (上流)	大野町～朝地町	矢田～下野	(0) 10,000	継 続	C = C = C =	2,117,000 10,000 550,500	L = L = L =	77,000 m 364 m 20,023 m
16	〃	防災・安全 交付金	広域河川	平井川 (下流)	大野町～朝地町	矢田～下野	(6,000) 23,000	継 続	C = C = C =	2,974,000 23,000 827,000	L = L = L =	9,350 m 72 m 2,600 m
			河川計	2 箇所			(6,000) 33,000					

令和5年8月2日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3：事務費除きの工事費を記載しています

(2) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工 事 費(千円) 上書き()は用補費	新規継続 の 別	概 要	全 体 事 業 費 令 和 5 年 度 6 年 度 以 降	C = 金額 (千円) L = 延長(換算) (m)	
					町 名	大 字						
17	砂 防	防災・安全 交付金	通常砂防	小福手谷川	犬飼町	田原	(0) 12,000	継 続	C = C = C =	333,700 12,000 0	砂防ダム 砂防ダム 砂防ダム	H=6.0m H=6.0m H=6.0m
18	"	防災・安全 交付金	通常砂防	郷野平川二支溪	朝地町	栗林	(3,000) 10,000	継 続	C = C = C =	183,000 10,000 155,000	砂防ダム 砂防ダム 砂防ダム	H=6.0m H=6.0m H=6.0m
19	"	防災・安全 交付金	通常砂防	福河内川	三重町	中津留	(0) 3,000	継 続	C = C = C =	257,000 3,000 197,000	砂防ダム 砂防ダム 砂防ダム	H=12.0m H=12.0m H=12.0m
20	"	防災・安全 交付金	通常砂防	志田原川	犬飼町		(2,000) 42,000	継 続	C = C = C =	175,000 42,000 102,000	砂防ダム 砂防ダム 砂防ダム	H=6.0m H=6.0m H=6.0m
21	"	防災・安全 交付金	通常砂防	栗栖川	朝地町		(0) 5,000	継 続	C = C = C =	380,000 5,000 268,000	砂防ダム 砂防ダム 砂防ダム	H=8.0m H=8.0m H=8.0m
22	"	防災・安全 交付金	地すべり対策	山内地区	犬飼町	山内	(1,000) 13,000	継 続	C = C = C =	490,000 13,000 157,000	A = 抑制工 抑止工	35.5 ha 1式 1式
23	"	防災・安全 交付金	地すべり対策	綿田地区	朝地町	綿田	(0) 15,000	継 続	C = C = C =	672,000 15,000 0	抑制工 抑制工	1式 1式
24	"	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	寺田地区	朝地町	朝地	(3,000) 30,000	継 続	C = C = C =	250,000 30,000 209,000	L = L = L =	130 m 16 m 109 m
25	"	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	衣掛地区	犬飼町	黒松	(0) 1,000	継 続	C = C = C =	130,000 1,000 106,000	L = L = L =	130 m 1 m 106 m
26	"	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	菅生地区	三重町	菅生	(0) 1,000	継 続	C = C = C =	150,000 1,000 119,000	L = L = L =	140 m 1 m 111 m
27	"	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	寺原地区	緒方町	寺原	(1,000) 2,000	継 続	C = C = C =	131,000 2,000 129,000	L = L = L =	240 m 4 m 236 m
28	"	補助	砂防メンテ	中津無礼川	三重町	大白谷	() 2,000	継 続	C = C = C =	2,000	砂防施設調査	1式
29	"	補助	砂防メンテ	岳川	緒方町	上畑	() 70,000	継 続	C = C = C =	70,000	砂防施設調査	1式
30	"	補助	砂防メンテ	長田地区	千歳町	前田	() 28,000	継 続	C = C = C =	28,000	法面工	A=500m2
			砂防計	14ヶ所			(10,000) 234,000					

令和5年8月2日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(2) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き()は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和5年度 6年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)	
					町名	大字						
31	街路	防災・安全 交付金	街路事業	駅前高市線	三重町	赤嶺～市場	(189,460) 193,460	継続	C = C = C =	958,000 193,460 668,540	L = L = L =	380 m 77 m 265 m
			街路計	1ヶ所			(189,460) 193,460					

令和5年8月2日現在

※注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3: 事務費除きの工事費を記載しています

(3) 単独事業調書

事業名	工事費(千円)	摘要	事業名	工事費(千円)	摘要
交通安全事業	28,101		急傾斜地崩壊対策事業	98,125	
側溝整備事業	5,835		砂防調査費	3,130	
道路防災事業	58,350		砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	10,000	
身近な道改善事業	64,185		砂防計	111,255	
道路改良事業	252,850		街路改良事業	72,422	
道路施設補修事業	220,758		都市計画計	72,422	
道路計	630,079		県営住宅等管理対策事業	850	
緊急河床掘削事業	50,000		建築計	850	
河川海岸改良事業	110,000		共生のまち整備事業	12,560	
河川施設災害防止緊急対策事業	184,000		地域の安心基盤づくりサポート事業	4,936	
河川計	344,000		その他計	17,496	
			単独事業合計	1,176,102	

令和5年8月2日現在

(4) 災害復旧事業進捗状況調査書

金額 (千円)

年災別	査定決定工事費		実施(発注)工事費		令和4年度までの完了工事費		残工事費 (B-C)		進捗率 (B)/(C)
	箇所数	金額(A)	箇所数	金額(B)	箇所数	金額(C)	箇所数	金額(D)	
R 2 災	4	24,084	4	24,888	4	24,888	0	0	100%
R 3 災	9	44,420	9	52,927	9	52,927	0	0	100%
R 4 災	27	448,232	27	429,842	1	11,069	26	418,773	3%
計	40	516,736	0	507,657	14	88,884	26	418,773	18%

(5) 検査箇所調査書

年度別	平成29年度迄	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	摘要
検査箇所数	530 箇所	258 箇所	299 箇所	194 箇所	179 箇所	201 箇所	
請負金額	10,173,950 千円	6,000,371 千円	4,768,311 千円	3,587,733 千円	3,350,705 千円	3,835,669 千円	

(6) 建設リサイクル法第10条に基づく届出及び第11条に基づく通知件数

区分	年度								備考
	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4		
届出	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分		
通知	87	116	114	117	121	98	107		
	406	455	433	426	496	472	418		

※届出とは国の機関又は地方公共団体以外の者が行う場合

※通知とは国の機関又は地方公共団体が行う場合

4. 用地登記事務処理状況

(1) 用地登記事務処理状況（昭和38年度以降分）

年 度	S38～H29	30	R1	R2	R3	R4	合 計
取 得 筆 数	21,186	280	67	110	83	91	21,817
R3年度までの 処理筆数	20,918	280	67	110	76	0	21,451
R4年度中の 処理筆数	0	0	0	0	7	80	87
残 筆 数	268	0	0	0	0	11	279
登 記 率	98.74	100.00	100.00	100.00	100.00	87.91	98.72

5. 建築関係事務処理状況

(1) 建築確認申請（計画通知含む）、建築工事届、建築許可件数

区分 \ 年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
建築確認申請受理件数	44(4)	44(1)	27(2)	38(5)	35(1)	30(4)
建築工事届受理件数	116	122	130	86	95	72
建築許可申請受理件数	1	0	0	0	0	0

※（ ）は、外数で変更確認受理件数を示す。

(2) 建築基準法による道路位置指定件数

区分 \ 年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	1	0	1	0	0	0

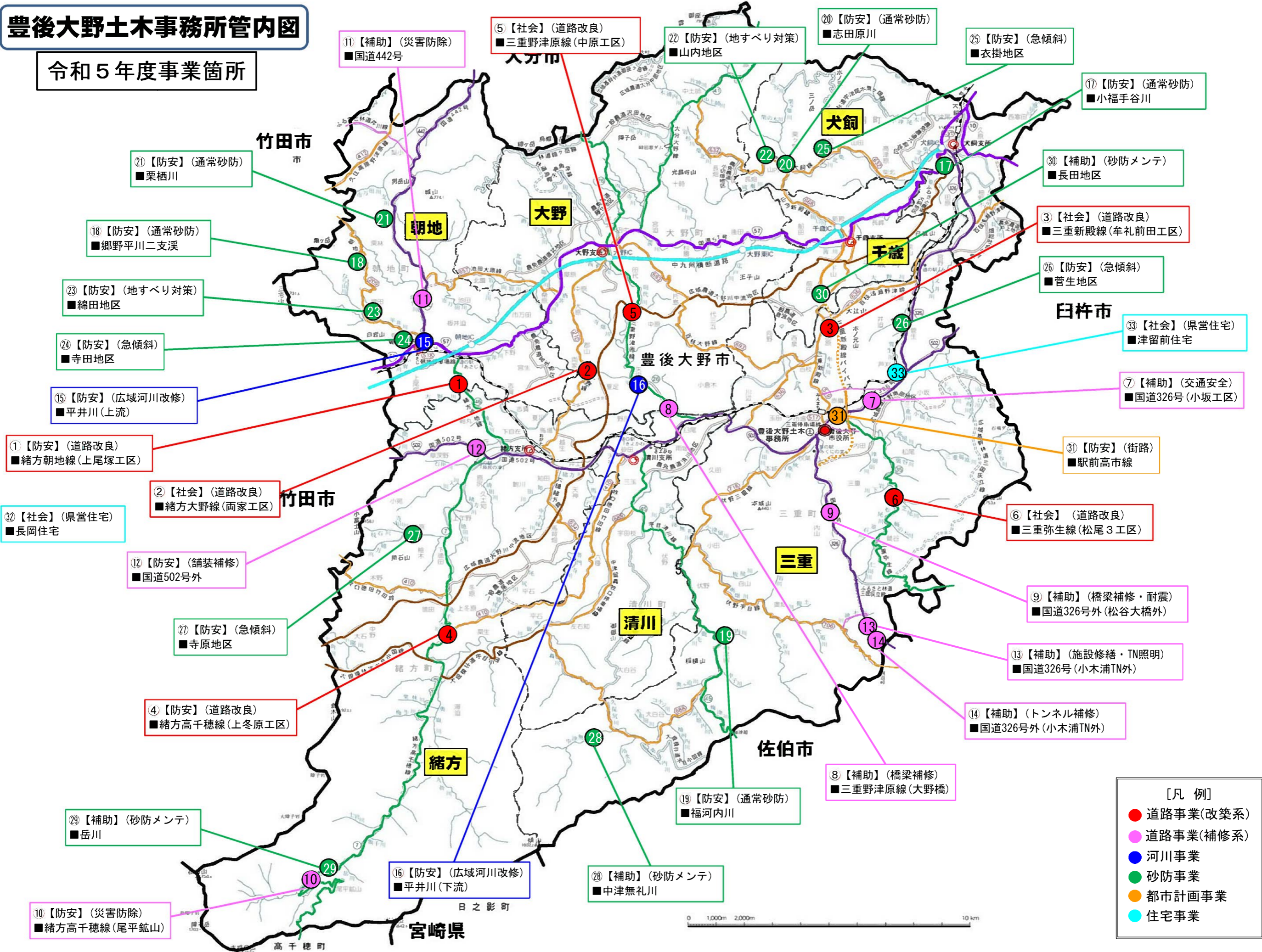
(3) 都市計画法第29条第1項及び第2項に基づく開発許可件数

区分 \ 年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	3(1)	1(0)	1(1)	2(1)	0	1(0)
面 積	4.0ha	2.4ha	1.6ha	1.3ha	0	1.3ha

※（ ）は、内数で変更許可件数を示す。

豊後大野土木事務所管内図

令和5年度事業箇所



- [凡例]
- 道路事業(改築系)
 - 道路事業(補修系)
 - 河川事業
 - 砂防事業
 - 都市計画事業
 - 住宅事業

0 1,000m 2,000m 10 km